

授 業 概 要

分 野	専門分野Ⅱ	科目名	精神看護学概論	担当講師	岩永 力男 田中佳代子
実施年次	1年次	単位数	1単位	時間数	30時間
<p>科目設定のねらい</p> <p>精神障害とは人間ならば誰でも体験する可能性があることや、こころの健康－不健康について学び、精神障害はその人の生きるプロセスであることを理解する。そして精神看護は、人々が障害の有無にかかわらずその人らしく生きていくこと、すなわち自己実現に向けた援助であることを理解し、こころの問題を社会全体で考えることについて、歴史的な偏見や誤解、こころの健康の保持・増進、さらに倫理的な観点から看護が果たす役割について学ぶものとする。</p>					
時間	単元目標	主 題	内 容	指導方法	
2	1. こころの健康の意義を理解する 2. 精神看護の目的と意義を理解する	1) こころの健康について 2) 精神看護の目的と意義	(1) 「こころとは」「精神とは」 (2) こころの「健康」と「障害」 (3) 「精神科看護」と「精神看護」 (4) 看護の目的・対象	講義	
6	3. 精神の健康と障害について理解する	3) 精神障害とは 4) 心のしくみと人格の発達	(1) 障害の捉え方 (ICF モデル) (2) 人格と気質 (3) 自我の構造と機能 (4) 防衛機制	講義 グループワーク	
6	4. 精神看護の基盤となる理論を理解する	5) 発達論の理解	(1) 生物学的発達段階 (2) ピアジェの発生的認識論、フロイトの精神力動論、エリクソンの漸成発達理論、コールバーグの道徳性発達理論 (3) ボウルビーの愛着理論	講義 グループワーク	
4	5. 心の危機ストレスについて理解する	6) 危機の概念と予防 7) ストレスと対処 8) 災害時の精神保健	(1) 危機理論 (2) ストレス理論 (3) 適応理論、コーピング (4) 「危機」への看護介入、予防概念 (5) ASD と PTSD (6) 災害時の心のケア (7) 災害時のメンタルヘルス支援チーム	講義	
2	6. 発達段階と精神保健について理解する	9) 発達段階における「危機」と精神保健 10) コミュニティにおける精神保健	(1) 発達段階と危機状況 (2) 家庭、学校、職場、地域社会における精神保健 (3) ストレンクスモデル	講義	
6	7. 精神保健福祉に関する法律と権利擁護について理解する	11) 精神保健福祉医療の歴史と法制度	(1) 精神保健福祉医療の歴史と看護 (2) 偏見、差別、スティグマ (3) 精神保健福祉の法制度 (4) 権利擁護	講義 ディベート	

2	8. 精神障害を持つ人が地域で生活していくためのサポートシステムについて理解し、地域全体で支えることの意味を考える	12) 精神障害を持つ人の地域生活を支える機能	(5) 精神保健福祉法と医療 (1) 精神保健福祉に関する支援システム (2) 地域精神保健活動の中核となる機関としての役割 ①精神保健福祉センター ②保健所 ③市町村保健センター (3) 主な専門職	講義
2	試験			
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ精神看護学①精神看護の基礎,精神看護学②精神看護の展開 医学書院 長田久雄 看護学生のための心理学 医学書院 舟島なをみ 看護のための人間発達学 医学書院			
参考文献	V.E.フランクフル 夜と霧 みすず書房 武井麻子 精神看護学ノート 医学書院 服部祥子 生涯人間発達論—人間への深い理解と愛情を育むために 医学書院 R.I.エヴァンス, 岡堂他訳 エリクソンは語る—アイデンティティの心理学 新曜社 フロイド, 加藤訳 フロイド選集 10 不安の問題 日本教文社 A.H.マズロー, 上田訳 完全なる人間—魂のめざすもの 誠信書房 遠藤周作 こころの不思議、神の領域 PHP 梶田叡一 自己意識の発達心理学 金子書房 国分康孝 心とこころのふれあうとき—カウンセリングの技法をこえて 黎明書房 依田明 なぜ他人の眼が気になるか—一人の心の不思議がわかる本 PHP			
評価方法	筆記試験 レポート 授業や課題の取り組み状況			